

マンガ家 しりあがり寿氏をゲストスピーカーに迎え公開授業を実施

文化学部アート・プロデュース論 I

文化学部では、今年度より作家井上ひさし氏の構想を受けた新設科目「アート・プロデュース論」を開講しています。

春学期に開講するアート・プロデュース論 I は、平成19年度客員教授でジャーナリストの和多田 進氏が授業を担当し、さまざまなアートをプロデュースしている方々をゲストスピーカーとしてお迎えしています。ゲストスピーカーが講義を行う日は、公開授業として一般の方にもご聴講いただいております。

5月26日(土)、マンガ家しりあがり寿氏をゲストスピーカーに迎え、アート・プロデュース論 I の第3回目の公開授業を行います。

【アート・プロデュース論 I 第3回公開授業】

ゲストスピーカー：マンガ家 しりあがり寿氏

日 時：5月26日(土) 10:40～12:10

場 所：札幌大学2号館2107教室

【今後の予定】

第4回 6月 9日(土) 鈴木一誌氏(ブックデザイナー)

第5回 6月30日(土) 辻萬長氏(舞台俳優)

第6回 7月 7日(土) 古川恒一氏(元新国立劇場 演劇プロデューサー)

問合せ先：札幌大学運営事業オフィス広報担当 Tel.011-852-9190(直通)

【アート・プロデュース論】

作家井上ひさし氏の構想の下、平成19年度文化学部にも新設された科目。アーティストを支援、アーティストの他の才能とのコラボレーションを展開し、人々に感銘を与えることを仕事とするアート・プロデューサー(アート・マネージャー)の育成を目指す基礎的科目。

春学期に開講するアート・プロデュース論 I では、ジャーナリストの和多田 進氏が授業を担当し、多彩なゲストスピーカーを招いて講義を展開する。秋学期に開講するアート・プロデュース論 II では、井上ひさし氏が集中講義を行う予定。